

人口減少・地方創生 プロジェクト

「留萌市総合戦略」では、「魅力・やりがい留萌地域経済戦略」「健康・賑わい留萌ブランド戦略」「出産・子育て留萌サポート戦略」の3つの柱を定め、笑顔あふれる留萌の創生を目指します。



魅力・やりがい 留萌地域経済戦略

「魅力・やりがい留萌地域経済戦略」では、地場企業の強化や支援、1次産業の強みを生かした魅力とやりがいのある仕事の創出などを目指し、「製造品出荷額等130億円を維持」「産業分類別総所得額275億円を維持」「転入による新規就農・新規漁業従事者数延べ10人」の3つの数値目標を定めました。

地域産業の振興

「地域産業の振興」では、新産業・起業や中小企業、雇用・労働の施策として、経済振興対策事業や中小企業特別融資などを実施し、地域の資源を生かした新たな産業の創出と雇用の場の創設に取り組みます。また、既存の中小企業の安定的な経営

のため、「地域産業の振興」「農林水産業の振興」「留萌港の利用促進」の3つのテーマに取り組みます。

農林水産業の振興

支援や事業展開への支援に取り組むほか、事業所や関係機関と連携しながら、働きやすい職場環境づくりの促進と就業に向けた環境の充実を図ります。

さらに地場産品・水産加工の施策として、6次産業化や高付加価値化など販路拡大への事業に取り組みます。

「農林水産業の振興」では、農業の施策として、生産の維持強化と付加価値の向上に向けて取り組むほか、農業と福祉が連携した6次産業化への支援や新規就農者支援事業、農業を核としたものづくり拠点形成と産業創出プロジェクトなどを展開し、新規就農者の受け入れの拡大と農業の活性化に取り組みます。

「地域産業の振興」では、新産業・起業や中小企業、雇用・労働の施策として、経済振興対策事業や中小企業特別融資などを実施し、地域の資源を生かした新たな産業の創出と雇用の場の創設に取り組みます。また、既存の中小企業の安定的な経営

さらに漁業の施策として、産学官が連携した水産資源の増大やICT（情報通信技術）を活用した共同研究をはじめ、新規就業者の受け入れ体制の整備や女性が活躍できる環境づくりに取り組みます。

このほか、地産地消の推進として、市民の地場産品への関心の向上や消費拡大に向けた事業を展開するほか、生産者や官民が連携した道内外の消費者へのPR事業や地場産品の販路拡大に取り組みます。

各施策の推進状況は、「農業販売額6億2800万円」「漁業生産高7億4880万円」「地元産品であることを意識して商品を選択する市民の割合65.0%」「漁業従事者数38人」

留萌港の利用促進

「留萌港の利用促進」では、平成31年に高規格幹線道路・留萌インターチェンジが開通予定で、今以上に陸上交通アクセスの向上が期待される中、旭川をはじめとする留萌港の背後圏の産業・生活に関わる流通や留萌流域のトドマツなど木材の海外輸出の拠点港を目指し、官民で連携して道北の物流・交流の玄関港として利用促進に取り組みます。

施策の推進状況は、「留萌港取扱貨物量145万3千トン以上」の1つのKPIを基準に年度ごとに確認します。

◆ 次回の地域創生では、「留萌市総合戦略」2つ目の柱「健康・賑わい留萌ブランド戦略」について詳しく紹介します。



■地域産業の振興



■農林水産業の振興



■留萌港の利用促進

お問い合わせは
政策調整課 ☎42-1809
<http://www.e-rumoi.jp/>

「魅力・やりがい留萌地域経済戦略」

各KPI
(重要業績評価指標)

地域産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 生産年齢人口に対する就業人口の割合 70.2%を維持 商品販売額 813 億 8 千万円 商店街の魅力に対する満足度 10.0% 水産加工品生産量 1 万 696 トン以上
農林水産業の振興	<ul style="list-style-type: none"> 農業販売額 6 億 2,800 万円 漁業生産高 7 億 4,880 万円 地元産品であることを意識して商品を選択する市民の割合 65.0% 漁業従事者数 38 人 新規就農者数 5 人以上 林業従事者数 25 人を維持 6次産業化による新商品開発・販売開始数 5 品以上
留萌港の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 留萌港取扱貨物量 145 万 3 千トン以上